

琉大医学塾 2026 in 八重山

柳井大雅

(琉球大学医学部医学科3年生 地域医療研究会)

金城紀与史

(医学部医学教育企画室)



■ 自己紹介

柳井 大雅

医学部医学科離島・北部枠（3年次）

出身地：石垣島



医師を志したきっかけ
医師に対する憧れから、コロナ禍の八重山の医療の状況を受け、
「八重山の医療に貢献したい」という思いへ。

八重山病院で産婦人科を制限へ 医師3人退職で緊急措置 沖縄

9/12(土) 10:51 配信 45



産婦人科の医療体制を一部制限する
県立八重山病院＝11日、石垣市

県立八重山病院（田仲斉院長）が、年内に産婦人科医が3人退職することに伴う緊急措置として、10月から産婦人科体制を一部制限する。各県立病院や琉大病院などから医師の派遣を受けるなどして出産や診療は継続するが、現行の医療体制の維持は困難だとして11日、ホームページで発表した。

沖縄県がインフルエンザ注意報発令 定点当たり患者数、
全国最多

緊急措置は10月から来年3月までの予定。一部制限として（1）里帰り出産の受け入れ制限（2）島外医療機関での出産を推奨（3）応援医師の状況に応じた外来診療予約枠の制限、日程変更や集約などの可能性一を挙げている。

医学塾開催の意義

医療の現状



医師の

- ・ 地域偏在
- ・ 診療科偏在



学生は

- ・ 医療職への
馴染みがない



医学塾の開催

地元学生

“医療”の世界に触れる
職業としての興味

地域医療の将来像



地域学生の

- ・ 医学部進学
- ・ 八重山出身医師増加

地域医療を支える人材へ

医療の楽しさ

職業としての魅力

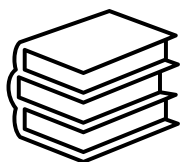
体験



小学校高学年～高校生

血圧測定・腱反射・聴診
シーネ固定・結紮・手洗い

保護者向け



医学生とのフリートーク
進路明確化のサポート

協力体制



ポストコロナ事業
沖縄県立八重山病院

琉大医学塾 2026 IN 八重山



医療の世界を
のぞいてみよう！

2026

11.01 SUN

10:00 - 14:00

会場

石垣市立図書館2階
視聴覚室

参加費

無料

定員

20名 | 抽選制



できること
病院で行う医療の体験



対象
小学4年～高校生 保護者



持ち物
筆記用具

主催 琉球大学地域医療研究会

問い合わせ：post_corona@acs.u-ryukyu.ac.jp

共催 琉球大学医学教育企画室

「ポストコロナ事業」

沖縄県立八重山病院

参加申し込みはこちら▶

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfC0f7wT1FsnO3kIK6jtYd7UG3a_mJHosLbJuTfDiU7VDUZsA/viewform



琉球大学医学部「島医者育成プロジェクト」

・地域枠制度

- ・地域医療を志す県内高校生
 - ・ 離島・北部枠もあり
- ・ 沖縄県医師修学資金（6年間）
- ・ 卒後、約9年間県内で勤務
- ・ うち約4年間を離島・北部地域



・1年生から別カリキュラム



・高大連携も支援

連絡先

- 琉球大学医学部医学教育企画室

〒901-2720 沖縄県宜野湾市字喜友名1076番地

098-894-5543 (直通)

post_corona@acs.u-ryukyu.ac.jp

ホームページ <https://postcorona.skr.u-ryukyu.ac.jp/>



ER型救急・総合診療に
対応できる医師育成